

聴覚障害者情報提供施設

やすらぎ^{だより}

[発行元] 茨城県立聴覚障害者
福祉センター やすらぎ
〒310-0844
茨城県水戸市吉住町 349-1
TEL 029-248-0029
FAX 029-247-1369
ホームページ
<https://www.center-yasuragi.or.jp>
休館日：月曜午後・火曜・祝日

花の季節もいつしか過ぎて、葉桜の季節となってまいりました。
皆さまお変わりなくお過ごしでしょうか。やすらぎでは今年度も皆さまよりご意見・ご要望を
いただきながら、各事業を進めてまいります。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

中途失聴・難聴者のための手話講習会

今年度も中途失聴・難聴者のためのコミュニケーション講習会を、下記のように行います。この講習会
は聴覚に障害がある方を対象としております。話していることも、要約筆記がついているので、わか
らなくて困るということもありません。聴覚障害を持つ仲間が集まりますので、楽しく手話を学べます。
お申込みをお待ちしております。

1. 日程、会場等

茨城県立聴覚障害者福祉センターやすらぎ 2階 研修室
(〒310-0844 茨城県水戸市住吉町 349-1)

2026年 6月13日・27日、7月4日・25日、8月1日・22日、
9月5日・19日、10月3日・17日
全10回(土曜日) 13:30~15:30

2. 受講対象者

- ・初めの方
- ・茨城県内に居住されている、おおむね18歳以上の中途失聴・難聴者の方及び同居家族

3. 内容 ① 手話の知識とコミュニケーション

- ② 聴覚障害についての情報保障
- ③ 読話の講習等

4. 受講回数：10回

5. 費用：テキスト代実費

6. 申込方法：氏名、住所、FAX番号(又は電話)、年齢、身体障害者手帳の有無をご記入のうえ、 5月19日(火)までに下記へお申し込み下さい。

7. その他：会場には、要約筆記(話の内容をOHCにてスクリーンに映し出す)を準備しますので、 全く聞こえない方でも安心して受講できます。

8. 申し込み方法：茨城県立聴覚障害者福祉センター やすらぎ

中途失聴・難聴者コミュニケーション講習会係

TEL 029-248-0029 / FAX 029-247-1369





手話通訳者養成講座が始まります！



令和8年度開始茨城県手話通訳者養成講座（土浦土曜コース）が5/23（土）にワークヒル土浦でスタートします。入講試験に合格された10名が切磋琢磨しながら通訳技術だけでなく、手話と日本語の違いや社会福祉の仕組み、通訳者の理念などを学び、知識を深める期間にもなります。1年6カ月と長丁場になりますが、皆さん頑張ってください！！

- ◆ 期間 令和8年5月23日～令和9年9月 1年6か月間
- ◆ 時間 午前10:00～15:30
(午前10:00～12:00、午後13:30～15:30)

☆ 新しいDVD作品が届きました ☆

分類番号	作品名	放送年月日等	制作局等	分数	手話・字幕	利用区分
DA2025-023	NHK映像ファイル あの人に会いたい 米内山明宏(日本ろう者劇団初代代表)	令和6年1月27日	NHK	10	字幕	B-3
HA2025-005	きょうの健康 加齢性難聴 最新技術でここまで改善「聞こえをセルフチェック！」	令和6年6月3日	NHK	15	字幕	B-3
HA2025-006	きょうの健康 加齢性難聴 最新技術でここまで改善「進歩する補聴器 最新情報」	令和6年6月4日	NHK	15	字幕	B-3
HA2025-007	きょうの健康 加齢性難聴 最新技術でここまで改善「人工内耳 最新情報」	令和6年6月5日	NHK	15	字幕	B-3
XC2025-001	原爆の図 ～手話で語る原爆の惨状～	令和7年	聴力障害者情報文化センター	25	手話・字幕	A-3
XE2025-001	クイズで学ぶ防犯 ～危険な場所を見分けるには～	令和7年	聴力障害者情報文化センター	17	手話・字幕	A-3
ZF2025-001	NHKみんなの手話(2024年度放送分)(13)家族	令和6年6月28日	NHK厚生文化事業団	24	字幕	A-3
ZF2025-002	NHKみんなの手話(2024年度放送分)(14)天気・季節	令和6年7月5日	NHK厚生文化事業団	24	字幕	A-3
ZF2025-003	NHKみんなの手話(2024年度放送分)(15)交通手段	令和6年7月12日	NHK厚生文化事業団	24	字幕	A-3
ZF2025-004	NHKみんなの手話(2024年度放送分)(16)スポーツ	令和6年7月19日	NHK厚生文化事業団	24	字幕	A-3
ZF2025-005	NHKみんなの手話(2024年度放送分)(17)病気・けが	令和6年7月26日	NHK厚生文化事業団	24	字幕	A-3
ZF2025-006	NHKみんなの手話(2024年度放送分)(18)ショッピング	令和6年8月2日	NHK厚生文化事業団	24	字幕	A-3
ZF2025-007	NHKみんなの手話(2024年度放送分)(19)料理	令和6年8月23日	NHK厚生文化事業団	24	字幕	A-3
ZF2025-008	NHKみんなの手話(2024年度放送分)(20)動物	令和6年8月23日	NHK厚生文化事業団	24	字幕	A-3
ZF2025-009	NHKみんなの手話(2024年度放送分)(21)防災	令和6年8月30日	NHK厚生文化事業団	24	字幕	A-3
ZF2025-010	NHKみんなの手話(2024年度放送分)(22)レジャー	令和6年9月6日	NHK厚生文化事業団	24	字幕	A-3
ZF2025-011	NHKみんなの手話(2024年度放送分)(23)旅行	令和6年9月13日	NHK厚生文化事業団	24	字幕	A-3
ZF2025-012	NHKみんなの手話(2024年度放送分)(24)おさらい	令和6年9月20日	NHK厚生文化事業団	24	字幕	A-3

ろうあ者相談員からの情報提供

令和8年3月13日（金） 13:30~16:30

渋谷区リフレッシュ氷川にて、 令和7年度 第3回 関東ろうあ者相談員連絡会に参加。

講演 「聴覚障害者の就労について」

講師 東京聴覚障害者支援事業所 支援員 大森めぐみ氏

東京聴覚障害者支援事業所の事を話して頂いた。

- ・就労移行支援事業・・・障害のある人が一般企業に入るための訓練。18歳~65歳まで最長2年間利用可。収入に応じて自己負担が発生する場合もある。
- ・就労定着支援事業・・・就労移行支援を受けた人が使えるサービス。企業に入ったあと長く働けるようにするサービス。移行期間の6ヵ月を入れて最長3年6ヵ月利用可。ほとんどの人が無料で利用している。
- ・その他、計画相談等、企業向け相談などがある。

職業訓練学校と違うのは、訓練学校の場合はお金がもらえるが、就労移行支援はもらえない。他の障害との違い（コミュニケーション、情報量など）を、聴覚障害のことを知らない企業に対して、丁寧に説明していくことが大切。就労移行支援は2年間の利用だが、2年間だけで終わるのは難しい。延長をするケースもある。ほとんどが就労後の定着支援も継続利用している。

（※就労定着支援だけの利用は不可）

就労移行支援の独自プログラムとして、アサーションを取り入れた訓練をしている。相手の気持ちを受け止めつつ、自分の気持ちを伝える技法。またロールプレイを行い、問題を他者の視点から考える訓練をすることでトラブル回避につながる。他にも聴覚障害を知らない企業に入って丁寧に説明をするなど、信頼関係を構築し企業内からも聴覚障害の特性について発信してもらうことも行っている。

パソコンスキルの指導では、聴覚障害当事者のシステムエンジニアに副業で週に一回指導に来てもらっている。Excel、Word、パワーポイントなどの基本操作から、MOSの資格取得に向けた指導なども受けられる。資格があると企業の目に留まる。メンバーだけが見ることができるHPを作り、就活に関わる情報共有を行っている。今後はXだけでなく、Instagramでの情報発信ができるよう検討中。

今後の展望について

- ① 当事者支援員を増やすこと。聴覚障害者が働ける企業をもっと増やしていきたい。
- ② パソコンのスキルを習得し、様々な業種に対応できるようにしていく。
- ③ 自分で決めた会社に納得して入ってほしい。それをできるようにすることが目標。
- ④ 東京以外から来る利用者も増えている。手話の支援がある事業所が少ない。
- ⑤ アサーションのスキルを学ぶ機会を増やしていく。

「人との距離感を学び、健全な人間関係を築くための支援」茨城県にも必要だと思いました。

2025年度 全国聴覚障害者情報提供施設協議会 第3ブロック研修会(報告)

令和8年1月30日(金)、千葉聴覚障害者センターに於いて、全国聴覚障害者情報提供施設協議会第3ブロック研修会が開催され、当センターからは会沢センター長ら3人が出席しました。

午前は、講演「手話施策推進法について」と題して、全日本ろうあ連盟本部事務長 山根昭治氏に講演を頂きました。昨年6月に手話施策推進法の成立に至るまでの経緯について、話されてすごく勉強になりました。午後からは、管理職グループと意思疎通支援担当グループに分かれて、管理職グループでは、令和8年度のブロック会議、ブロック研修会の運営などについて、協議、また各施設に協力頂いたアンケートの情報共有とともに、対応策など活発な意見交換がなされました。

16時に終了しました。

令和7年度 第4四半期事業報告

手話通訳・要約筆記・盲ろう者向け通訳派遣事業

登録者数

手話通訳者	97人
要約筆記者	21人
盲ろう者向け通訳・介助員	45人

● 派遣状況(単位:人)

区分	1月	2月	3月	計 A	前年度 B	差引増減 (A-B)
手話	325	334	330	989	1001	▲42
要約筆記	21	42	26	89	63	26
盲ろう通訳	19	27	20	66	55	11
計	365	403	376	1144	1119	25

ろうあ者相談事業

● 相談者の状況(1月~3月)

男	女	家族	公的機関	その他	計
16	19	0	3	11	49

● 月別相談者数(1月~3月)

1月	2月	3月	計
13	20	16	49

ビデオライブラリー事業

● 利用状況(1月~3月)

1月	2月	3月	計
0	0	0	0

5月連休の やすらぎ休館日について

5/3(日)	5/4(月)	5/5(火)	5/6(水)
憲法記念日 休館	みどりの日 休館	こどもの日 休館	振替休日 休館

※ 通訳依頼をFAXしていただいてもやすらぎで派遣調整ができません。

急に通訳が必要になった場合、お知り合いの通訳者にお問い合わせすると同時に市またはやすらぎへの連絡をお願いします。